

なく、「税金のバラマキ」にみえるが、区の見解は。③外国人は支給対象か。

区長 ①子ども手当の一部となる児童手当の区負担分で2億2千万円を、システム開発諸経費などで1600万円余を負担する。

②子育て支援という目的からしても所得制限のない手当は疑問だ。③日本国内に住所を有し、子を監護する外国人は支給対象となる。

杉山公園交差点の拡幅事業を問う

この事業は幹線道路の渋滞解消を目的に都が行っている。①予定より遅れているが、その理由及び今後の事業期間は。②今後の進め方は。③住民へ再説明が必要では。④隣接民有地を都



杉山公園交差点

西武新宿線連続立体化と沿線まちづくり事業を問う

公明党議員団

久保りか



多くの地域の方々が、西武新宿線連続立体交差化事業の成功と進展を願っている。①スケジュールと完成時期は。②86億円と試算される区負担の事業費は、どのような財源を活用するのか。③沿線まちづくりにおいて、丁寧な対応のできる、優れた経験と知識を持つ人員を要した組織体制を構築すべきでは。④野方以西のまちづくりについて、都・

鉄道事業者・杉並区との検討はどうなっているのか。⑤構造形式の地下化の決定を機に、東西線への乗り入れを推進すべきでは。区長 ①都は平成23年度に都市計画決定、24年度に計画認可、32年度に完成目標としている。②都市計画交付金と都区財政調整制度の財産費の算定を見込んでいる。③権利者へのきめ細やかな対応ができるよう

区の認識を改め

待機児童の解消を図れ

日本共産党議員団 山口 かおり



①中野区は認可保育園の絶対定員数が少ないのだから、廃校跡地などへ緊急に保育施設をつくるべきでは。②今年4月の認可保育園の園児一次募集では、受入枠191人超の1067人の募集があった。待機児童は大幅に解消されるとしてきた区の認識に変更はないか。③10か年計画(第2次)では、平成26年度には待機児童をゼロにするとしているが、その具体的な保育計画をもつべきでは。④子どもの発達を保障する立場に立てば、詰め込みによる解消を狙う国の考えに合わせた面積基準の緩和はすべきでないの

は、今後、保育園の現状を踏まえて検討する。⑤委託対象園で説明会を行った。⑥健康状態に応じた給食提供は委託後も同様に行う。⑦年間880万円、4園で約3500万円になる。スポーツ活動実技指導員は長年、中学校と特別支援学校の学校開放で、6種類のスポーツに実技指導員を派遣してきた。区民に評価されているこの事業を廃止せず、指導員への報酬を継続すべきではないか。教育長 それぞれの種類の技術向上など区民スポーツの推進に貢献してきたと評価している。今後は、利用者相互の自律的な利用を進めていただきたい。

大規模公園には本格的なグラウンドを整備せよ

民主クラブ 佐伯 利昭



今後整備予定の大規模公園には、少年野球やサッカーなどのスポーツ機能が併設される。①グラウンドは、公園の開設時期にあわせ整備されるのか。②囲いやフェンスなど、その機能が十分果たせるものとなるのか。③10か年計画(第2次)案では、旧中野富士見中などに予定の地域スポーツクラブの開設が後年度に回される。区民のグラウンド確保の観点から、準備工事に入るまで、スポーツ団体への開放を行う考えはないか。区長 ①10か年計画

児童館移転に説明責任を

武蔵台児童館は鷺宮五丁目に移転することで地域説明会が行われてきたが、突然、何の説明もないまま武蔵台小学校校庭への移転が明らかになった。①いつ頃移転先の検討を始めたのか。②今後、地域まつりなどの行事にも影響が出ると思うがどうか。③情報公開や説



哲学堂公園運動施設

中野サンプラザの運営と地区再整備を問う

自由民主党議員団 ひぐち 和正



①(株)まちづくり中野21の安定的な運営には、中野サンプラザが景気の影響を最小限にとどめ、売上向上の経営戦略を展開し、利益を上げる必要がある。区は、中野サンプラザの運営にどのように関与しているのか。②サンプラザ地区再整備等の計画は、(株)まちづくり中野21が区と協議のうち、平成24年5月末まで作成予定であるが、進捗よく状況は。③区役所・サ

道路舗装の緊急時対応を

①区道舗装のサイクルは概ね35年であるが、安全対策上緊急を要する道路は、優先的に工事を行う必要があるのでは。②私道整備は、地権者に対して説明会を行う必要があるのでは。区長 ①道路占用工事跡などで特に傷んでいる道路も、改修している。②出席者請があった場合は、説明会に出席し、対応する。

孤独死の予防策を問う

ひとり暮らし高齢者が増加し、孤独死が社会問題化している。人的対応には、(次頁に続く)